

台南 八田興一と烏山頭ダム

テーマ:歴史・自然



設置当時『東洋一のダム』と言われ、台湾南部を大穀倉地帯に変えた「烏山頭ダム」を建設を設計・監督した日本人の水利技術者・八田興一は、その功績から台湾人から神様と慕われている人物である。八田興一はまた、かつて枯れた土地であった嘉南平野に「三年輪作法」を導入し、施策前に 5 万ヘクタールにしか水を供給ができなかった耕作地を、同じ水量で 15 万ヘクタールにまで広げること成功。これにより米・砂糖栽培が飛躍的に成長したことは、台湾南部が大穀倉地帯として、台湾経済を大きく支えるきっかけになったと言える。

企画視点

主要都市からのアクセス



主要都市:台南市

目的地までバスで片道およそ 1 時間

駐車場から目的地まで駐車場:あり

下車後、入口まで徒歩で約 3 分／平坦

周辺の地図

旅行会社の企画視点



お勧めの撮影スポット:あり

ベストシーズン:春・秋・冬

トイレやカフェ(目的地の徒歩圏):トイレあり カフェなし

宿泊施設(目的地の徒歩圏):あり(1 軒程度)

2～3 時間程度の自由行動:なし

近隣の観光スポット:なし

地域資源の視点



街道・絶景：見たままが美しい

イベント・祭り：

毎年開催 2 月 旧正月明け頃など

地域色豊かな食文化などはなし

関連情報リンク先



トラベルビジョン

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=82644>

関連 HP

<https://www.siraya-nsa.gov.tw/mainweb/main.aspx?L=3>

問い合わせ先 / 画像提供：台湾観光協会